

スポーツとーく滋賀 189 号

発行：新日本スポーツ連盟滋賀県連盟

発行日：2025. 6. 30/通巻 189 号 発行責任者：渋谷敏久/編集担当：佐々木鉄人
〒520-0851 滋賀県大津市浜大津 4 丁目 1-1 明日都浜大津 1F

大津市市民活動センタ内 15/TEL・FAX 077521-3946/

Email njsf_shiga8265@nifty.com/URL http://homepage2.nifty.com/njsf_shiga/

第 56 回滋賀県連盟定期総会 開催 2025/5/17

去る 2025 年 5 月 17 日(土)大津市 浜大津明日都大会議室にて、第 56 回滋賀県連盟定期総会が、執行部並びに各種目からの代議員総勢 32 名(内委任状 18 名)の出席で開催されました。

議長に野球の辻子順也氏を選任し、渋谷理事長からの挨拶では、滋賀県連盟現勢は、卓球連盟は順調に登録者数を増やしていますが、そのほか苦戦している種目組織が多く全体の組織拡大には繋がっていない状況。そんな中で新たに加盟したスポーツレクレーションクラブの活動に期待したい。今年の 11 月に滋賀県で開催予定の全国ウォーキングフェスティバルへの支援。また 11 月の新スポ連の創立 60 周年の記念レセプションの計画などについて話されました。

議事に入り、用意された議案書に沿って、2024 年度の活動報告、決算報告が行われ、引き続いて、各種目の代議員から 2024 年度の活動報告・2025 年度の活動計画が話されました。

各種目からの報告では、スキーは 5 年ぶりの滋賀スノー祭典開催と交通費、宿泊費、リフト代などの値上がりなどで活動に影響が出ている。卓球からは、会員数が増えているが、試合会場が確保しづらくなっている。夏は冷房がある施設でないと利用できないなどの悩みがある。今年度から加盟のスポーツレクリエーション「ふるさと FC」からの挨拶などの報告があり

ました。

2025 年度活動方針では、全国連盟の掲げる重点方針が説明され、滋賀県連盟にも求められている内容であるとし、今年度の基本方針として提案されました。「スポーツ・人権・平和アクション」の運動へ取り組み、滋賀反核平和マラソン、平和のつどいなどについては共催団体とも協議し、理事会で検討を進める。第 63 回滋賀県スポーツ祭典を野球、テニス、バドミントン、卓球、陸上、スキー、ウォーキングの 7 種目で実施する。

討論の中では、新スポ連で活動する意義や、新スポ連の理念を充分理解してもらう機会を作ることが大切ではないか。また、滋賀県連盟の女性の理事が少ない。各種目からもっと出してほしい。など、意見が出されました。各議案は、懸案事項は残ったものの賛成多数で承認されました。

そして、最後に役員改選選挙が行われ、下記の理事が選出されました。その後の第一回理事会において、理事長、副理事長、財政、事務局が選任されました。

総会の最後に、理事長より「新スポ連の理念と活動・今後に向けてについて」の動画視聴と説明。試合会場の減免処置のための後援申請の推奨についての説明がありました。



野洲・三上山清掃登山

2025年6月1日(日) 曇り

〈参加者〉大工 高木 星操 星利 深谷 早川 中西 伊藤公

8名プラス一般参加 14名(氏名略) 計22名

今年は特に非会員の参加者が多く、リーダーの計らいで休憩ごとに簡単な自己紹介しながら登りました。清掃登山と銘打っていますがゴミはほとんどなく、非常に手入れの行き届いた山でした。

最初の登山口からの階段の登りが長く、少々疲れましたが天候は一日中曇りで暑くもなく快適なウォーキングを楽しめました。健脚コース、ゆったりコースに別れましたが全員無事下山しました。(大工 信隆記)



今回は非会員14名中3人の子どもたちが参加。テーマが～湖国の豊かな自然を次の世代に！あなたもできる自然保護！～でした。来年も子どもたちがさらにたくさん参加できるよう取り組んでいきたいと思いました。(事務局 星操)



野球

第 50 回関西ブロック代表決まる！！

二回戦

●キングダム VS ○Doddys

0 - 4

●新選組 VS ○魚辰

0 - 4

準決勝

○Doddys VS ●ブレイザーズ

4 - 4

(抽選 5-2)

●魚辰 VS ○ギャートルズ

5 - 7

決 勝

○ギャートルズ VS ●Doddys

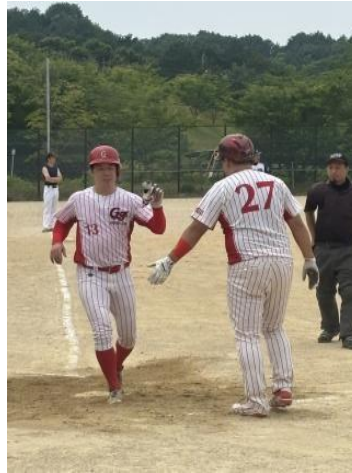
8 - 0

決勝戦は準決勝で激戦の末に抽選で突破し勢いに乗る Doddys と自力では一枚上と思われるギャートルズとの一戦。初回から 5 点を奪う猛攻を仕掛けたギャートルズの一方的な展開となり Doddys は燃え尽きた。

優勝 : ギャートルズ

準優勝 : Doddys

全国の切符をかけ関西の猛者に立ち向かう両チームに栄冠あれ！



滋賀県野球協議会は主管地として第 50 回関西ブロック大会が素晴らしいものになるよう
結束を強めています。

リーグ戦 滋賀スラッガーズ連勝スタートなる！

○滋賀スラッガーズ VS ●キングダム

3 - 0

○滋賀スラッガーズ VS ●新選組

9 - 0

前年準優勝の新選組は初戦で大敗立て直 するかな。



ランニング

びわこランナース

第 5 回 Otsu VIVICITTA 2025 が開催されました

5 月 11 日 (日)「第 5 回 Otsu VIVICITTA」2025 が開催されました。参加者は 15 名 (ランナー 9 名、サポート 6 名)。今年もびわこランナースのメンバーが中心でした。コースのびわ湖西岸は曇りで心地良い風が吹いて、いいコンディションの中で開催することが出来ました😊👍、今年はいエローの大会 T シャツで走りました👍。



参加ランナーには、主催者側から用意された、参加証明書をお渡ししました。

コロナ以降、参加者が減少しているため、今後はもう少し PR 活動に力を入れ、一般ランナーを含めての参加者を増やしていきたいと思います。

……平野康夫

第 63 回滋賀県スポーツ祭典 陸上長距離記録会 開催

開催日：2025 年 5 月 18 日 (日)

会 場：皇子山総合運動公園陸上競技場 (大津市)

主 催：滋賀県スポーツ祭典実行委員会

主 管：新日本スポーツ連盟滋賀県連盟・びわこランナース

後 援：滋賀県 ・大津市 ・大津市教育委員会

去る 5 月 18 日 第 63 回滋賀県スポーツ祭典陸上長距離記録会が開催されました。

従来の「小学生からシニアまで参加できる陸上競技大会」に替わって、昨年からは、長距離記録会という形となり、今年で 2 回の目の実施です。



5000m 1 組



毎年秋（10 月）に開催されていたスポーツ祭典ですが、今秋は SHIGA 国スポ・障スポを控えており、会場確保が難しく、5 月の開催となりました。

種目は 10000m・5000m に絞り、参加者は、滋賀県内をはじめ近隣の 2 府 2 県（京都府、大阪府、奈良

県、岡山県）から、52 名のエントリーがあり、前回より参加者を増やすことが出来ました。

当日の気象コンディションは前日の雨模様から一転しての快晴となり、気温も 28℃近くまで上がり、暑くなりましたが、選手たちは声援に応えながら力いっぱい自己記録に挑戦されました。



参加者からは、「充実した記録会で有意義な走りができました」

、「手軽に参加できるのが嬉しい」、「次回も企画されたらまた参加したい」、などの感想を頂きました。前回に引き続き参加して頂いた方も多く、今後更に大会を盛り上げるためのいくつかの要望も頂きました。その要望に応えるべく今後、運営委員会で検討し、本大会を定着させていきたいと思ひます。

・・・・・・びわこランナーズ会長 高畑克己

スキー

滋賀スキー協の、近況報告

会長 村地兼次

スキー協は、今はシーズンオフでして、現況は、7 月 5 日に定期総会を開催します。

滋賀スキー協は、今年で結成 50 周年の年にあたり、「50 年のあゆみ」の記念誌を制作しています。

総会では 2026 スノーシーズンに向けて、スノー祭典の企画や、クラブの近況報告などをし、新たな役員体制を確立し、2026 スノーシーズンの出発になるように進めていきます。

ウォーキング

びわこテクテククラブ

びわこテクテククラブ第 19 回定期総会

全国ウォーク IN 滋賀 (11 月 8～9 日) に誘い合って参加しよう

25 年 5 月 11 日 (日)

〈参加者〉大工 永見 高木 星操 熊本 深谷 星利 大西 伊藤進 橋田
村田 吉田 川辺 片岡 林田 小嶋 札本 松尾 西原 船橋
菅沼 細江 三野 山田清 中西 山田繁 辻 伊藤公 28 名

午前 10 時に JR 膳所駅に集合し、会場の「かざぐるま会館」までウォーク。10 時 30 分からびわこテクテククラブの第 19 回定期総会に 28 名が参加。伊藤進さんの司会で開会しました。大工信隆会長のあいさつのあと、議長に片岡操さんを選出し、議事がすすめられました。報告に先立って、出席の新会員 4 名の自己紹介があり、拍手で歓迎しました。

その後、星操事務局長から、「24 年度の活動のまとめ」、「25 年度活動方針案」、高木寿治会計から「24 年度決算報告」、「25 年度会計予算案」がそれぞれ報告、提案がありました。11 月 8～9 日の全国ウォーク IN 滋賀が大阪で開催されることについて、企画内容を詳しく説明があり、会員の積極的参加の呼びかけがありました。各報告、提案を参加者全員の拍手で採択。そのあと、「25 年度運営委員会体制」の提案についても拍手で確認しました。



演奏の「ナチュラル」のお二人

今回新たに、事務局次長に、熊本和博さんが就任しました。長年、役員として活動のされた長友善勝氏が退任されました。

昼食休憩の後、ミニコンサートとして

「ナチュラル」のお二人がピアノとフルートで、テクテクメドレー、「ありがとう」など演奏があり、しばし聞きほれました。

